

誓いの言葉

近年、稀にみる小雪の冬が過ぎ、この越後妻有の地にも暖かな風を感じることできる季節となりました。

本日は私達のためにこのような式を開いて頂き、またご来賓の方々からは心のこもった祝電をいただき、誠にありがとうございます。

私は看護師として専門知識と技術・態度を学び、心身ともに成長できる学校生活を送れることに喜びを感じています。そして、支えてくれた家族や友人、諸先生方に感謝の気持ちを感じています。

私は以前から患者さんとそのご家族に寄り添い、心と体の健康を守ることできる看護師という職業に憧れていました。そのうえで、自分が生まれ育った地域に貢献したいと思い、看護師を志しました。この地で暮らす方々の思いや価値観を大切にし、その生活を支えることできる看護師を目指します。

これからの三年間でいくつもの困難に直面すると思いますが、同じ志を持った三十六名の仲間と互いに切磋琢磨し合いながら、それぞれが理想とする看護師像を追求し、努力していきます。

この度、第一期生として入学できたことへの誇りと責任を忘れず、この専門学校の理念である

「命の尊厳を重んじ、地域医療において活躍する看護師の育成」の見本となれるよう、強い意志を持って学校生活を送ることをここに決意し、誓いの言葉といたします。

令和二年 四月十日

第一期生代表

大口 良太